

第5回全体会 グループワーク発表概要

1 グループワーク

- ① 各自、淡路ですごいと思う人物について発表準備。(10分)
- ② 各グループの参加者が順番に発表する。(1人3分)
- ③ 発表された内容から、各人物の功績をおすすめ順にまとめる。(15分)
- ④ 各グループの発表 (1グループ3分)

2 グループで発表された人物等

No.	人物名	キーワード	功績
1	高田屋嘉兵衛	信頼、交渉力、故郷への貢献、物流、国際化、菜の花の沖、6人兄弟の長男、28歳で当時国内最大級の「辰悦丸」を建造、みな人ぞ	淡路島に50歳で港を作った、海運業で成功、北前船航路を開発、「信頼」でゴローニンを釈放、ロシアとの国交樹立、1806年の函館の大火で率先して復興・救済事業を行った。
2	永田秀次郎	大臣、東京市長	関東大震災後の復興事業、関東大震災の鎮魂碑を私財を投げ打って建立、幻のオリンピック誘致、先山の五重の塔
3	三島徳七	日本10大発明家の一人、立教中学、第一高校、東京帝国大学	1973年に永久磁石の発明、SDカードやリニアモーターカーに応用された
4	井植歳男	松下電器を成長させた	三洋電機の創業者、淡路フェリーボート設立、海上輸送の開発
5	阿久悠	本人が亡くなってから「阿久悠音楽祭」が1回だけ開催された(続けて欲しい)	多くの名曲を作詞、ウェルネスパーク五色に曲が流れるモニュメント、
6	山崎博道獣医師	馬で往診、地域資源としての馬の活用、昔は一家に一頭馬がいた	馬との暮らしを実用化、ホースセラピー(五色ホースクラブ)
7	新家春輝	新家青果社長、グローバルギャップ認証取得、玉ねぎの有機栽培	オリンピック食材の条件はグローバルギャップ、7月に出荷できるのは全国4件中新家青果のみ

8	堀井雄二	ゲームデザイナー、国内外にファン	ドラゴンクエストシリーズの生みの親（将来像：淡路島のマップゲーム（「日本の誕生から未来の世界に向けて」）を作る→一度は行きたい観光地になる、出演者は朝比奈彩、笹野高史、上沼恵美子、木村緑子等、バックミュージックは阿久悠、脚本家は湊かなえ、デザインは清川あさみ）
9	廣田久美	キンセンカ（薬草、抗酸化作用）の6次産業化の認定、観賞用のキンセンカ栽培	無農薬のカレンデュラを栽培し、淡路島の特産化を目指す
10	田中萬米	淡路農業、酪農の育ての親	淡路島玉ねぎ栽培の普及
11	丸山侑佑	ポート(株)（IT企業）副社長、キャリア（雇用）・ファイナンス（金融）・メディカル（医療）領域	2016年に日南市にオフィス開設し、地域創生事業で約300人の雇用を創出
12	正井おばあちゃん	元テント屋、竹谷在住、独居、今でもかぶを運転、畑で作った野菜を地域の人に配付	テントを修繕する業者が少ない中、今でも業務用ミシンでテント作りや修繕をしている
13	服部嵐雪	俳人、松尾芭蕉に入門	梅一輪いちりんほどの暖かさ